

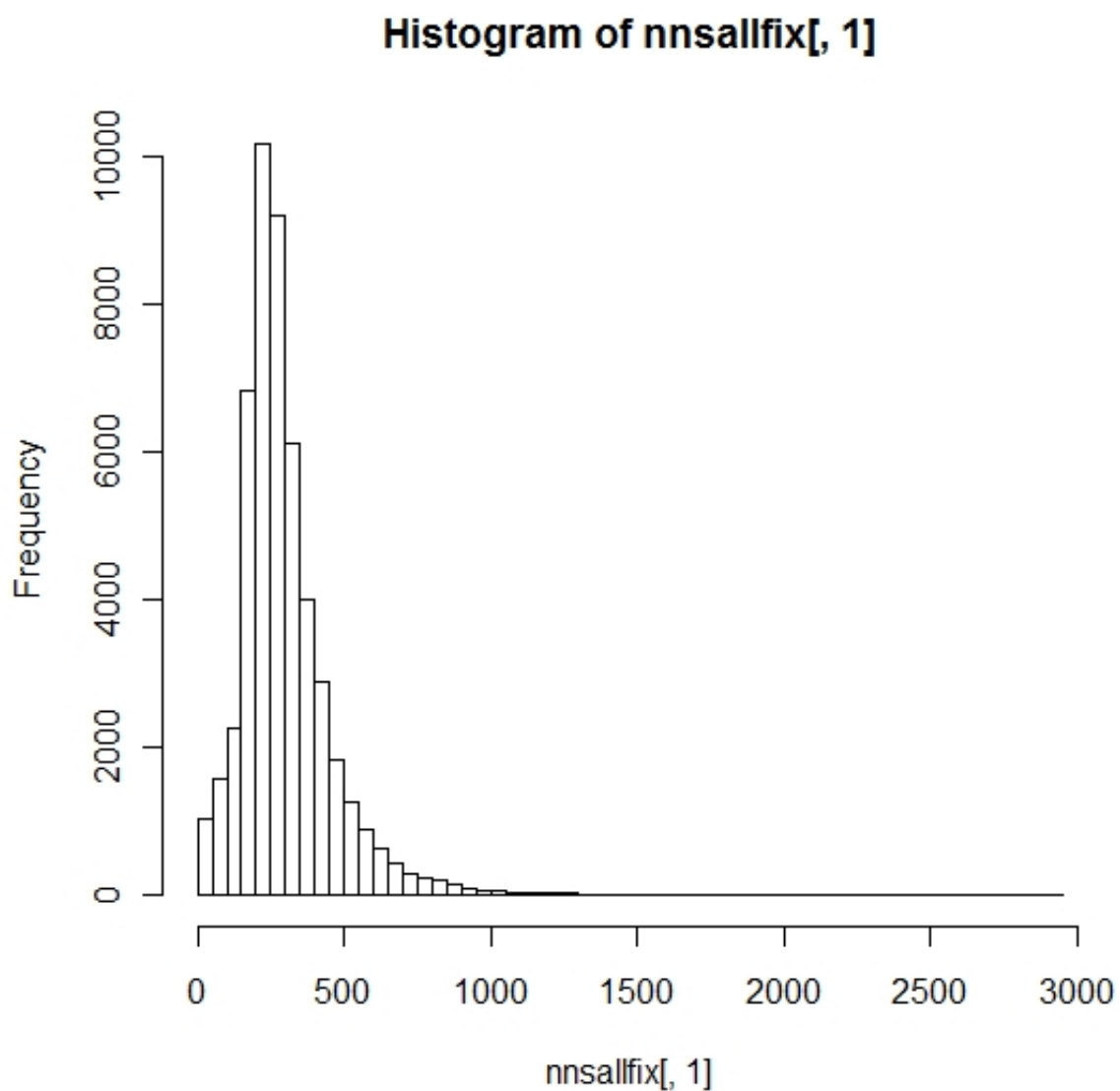
R

R.graph

hist

Histogram

- `hist`(ベクトルデータ)
- `hist`(データフレーム [,1])
- 何本の棒に分けるかを指定するオプション `breaks = 20`
 - `hist(nsdata[,1], breaks = 100)`



何本に分けるか？

- `breaks` オプションで決め打ちしてもよいが、間隔を指定することもできる。

- ・ `breaks = seq( 最小値 , 最大値 , 刻み値 )`

切れ目の問題

- ・ デフォルトは、下の値より上で上の値以下
- ・ 下の値以上で上の値未満にするには、`right=F`

確率密度の表示

- ・ `hist()` のオプションで、 に
- ・ `density()` で推定した密度を `lines()` で描く
 - ・ 「細かさ」の調整オプション `adjust=3` とか

```
hist( ベクトル , probability = T )
lines(density( ベクトル ))
```

- ・ 線の色は、`col="red"` などのように
- ・ 線の太さは `lwd = 2` のように

■ Y 軸を密度ではなく、頻度で：（例）平均文長の分布

- ・ 頻度のグラフと密度のグラフを重ねる
 - ・ `par(new=T)`
- ・ Y 軸の密度の表示を消す
 - ・ `ylab=""` でラベルの非表示
 - ・ `yaxt="n"` でメモリの非表示